

第 61 期 事業報告

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

1 概 要

- (1) 総事業収入は、8,396 百万円。年度計画に対して 243 百万円（計画比 103.0%）の増収、対前年比 505 百万円（対前年比 106.4%）の増収となった。
- (2) 支出は、業務の効率化や職員のコスト意識が定着したこと、レントゲン車 1 日当たり稼働台数平準化等への取り組みの結果、支出総額は 7,781 百万円となった。計画に対して△107 百万円（計画比 98.6%）、対前年比 323 百万円(前年比 104.3%)の増加となった。
- (3) 今期の健康診断受診人員は、全支部合計で 922,929 名（対前年比 99.0%）であった。
- (4) 作業環境測定実施事業所は本支部合わせて延 1,599 事業所（前年 1,522 前年比 105.1%）、環境計量については 22 事業所（前年 22）であった。

2 健康診断事業及び作業環境測定事業の取組み

(1) 健康診断事業等の実績

(単位：千円)

	平成 28 年度 実績 ①	当初計画 ②	差 ①－②	率 %	平成 27 年度 実績 ③	差 (①－③)	率 %
巡回型健康診断	6,790,297	6,593,445	196,852	103.0	6,625,268	165,029	102.5
施設型健康診断	1,278,316	1,231,273	47,043	103.8	1,005,127	273,189	127.2
作業環境測定	166,084	149,475	16,609	111.1	153,679	12,405	108.1
その他収入	161,765	179,236	▲17,471	90.3	106,728	55,037	151.6
合 計	8,396,462	8,153,429	243,033	103.0	7,890,802	505,660	106.4

(2) 健康診断受診者数 (人)

	定期健診	生活習慣病	特殊健診	計	前年実績	前年比
東京支部	135,731	78,709	32,319	246,759	256,953	96.0
青森県支部	34,386	21,687	12,075	68,148	67,088	101.6
東北支部	59,710	42,690	28,082	130,482	134,323	97.1
茨城県支部	60,671	18,964	26,172	105,807	105,069	100.7
群馬県支部	33,183	18,556	6,584	58,323	62,524	93.3
長野県支部	21,318	75,172	28,604	125,094	125,077	100.0
東海支部	66,956	46,485	32,073	145,514	146,202	99.5
東海診療所	9,753	21,513	268	31,534	30,869	102.2
九段クリニック	2,171	9,090	7	11,268	4,607	244.6
計	423,879	332,866	166,184	922,929	932,712	99.0
対前年度%	92.8	106.7	101.1	99.0	—	—

(3) 作業環境測定等実施事業所数 (() 内は前年度)

①平成 28 年度作業環境測定延事業所数

東京	東北支部	茨城県支部	東海支部	計
694 (622)	474 (505)	272 (242)	159 (153)	1,599 (1,522)

②平成 28 年度環境計量事業所数 22 事業所 (22)

【測定項目別件数】 大気 18 事業所 (17) 騒音 3 事業所 (4) 振動 4 事業所 (5)

3 公益目的支出計画

当協会は、一般財団法人への移行認可に当たり、健康確保事業を実施事業として公益目的支出計画を提出している。当協会が移行法人である期間中は毎事業年度終了後に「公益目的支出計画実施報告書」を内閣府に提出することになっている。

平成 28 年度の事業費実績は 21,978 千円（計画額 21,077 千円）で当初計画との差異は 901 千円である。

4 健診体制の整備

今期は、胃・胸部デジタル車 1 台、胸部デジタル車 2 台を購入。その結果デジタル化率は、胃・胸部車は 100% (19/19) (含む予備車・100% (22/22))、胸部車は 100% (21/21) (含む予備車・100% (25/25)) となった。

なお、胃・胸部デジタル車 1 台の購入については、(一財)宝くじ協会の公益法人助成事業資金から約 83 百万円の補助金を得て行っている。